

Beauties in Ukiyo-e

From Harunobu to Utamaro and further to Kiyokata

美人画の時代

春信から歌麿、そして清方へ

はんび浮世絵
プログラム2019

輝ける、
浮世絵黄金期



休館日＝月曜日、10月15日(火)、11月5日(火) ※ただし、10月14日(月・祝)、11月4日(月・振休)は開館
開館時間＝平日 午前10時～午後5時 土日祝 午前10時～午後5時30分 ※入場は閉館30分前まで
観覧料＝一般900(700)円、高校・大学生と65歳以上450(350)円、中学生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金 ※10月5日(土)(展覧会初日)、11月3日(日・祝)(文化の日)は入場無料

※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額

※「リピーター割引」「きもの割引」「町田市民文学館ことばらんととの相互割引」ほか各種割引を実施(詳細は当館HPに掲載)

主催＝町田市立国際版画美術館

①鳥居清長「隅田川渡し船」(部分)天明7年(1787)頃、大判錦絵三枚続、山口県立萩美術館・浦上記念館蔵【後期展示】 ②鳥居清長「風俗東之錦 風来の縫れ」(部分)天明3-4年(1783-84)頃、大判錦絵、同向院蔵【前期展示】

③喜多川歌麿「青楼七小町 玉屋内 明石 うら次 しま野」(部分)寛政6-7年(1794-95)頃、大判錦絵、神奈川県立歴史博物館蔵【後期展示】 ④喜多川歌麿「納涼美人図」(重要美術品・部分)寛政6-7年(1794-95)頃、絹本着色、千葉市美術館蔵【前期展示】



浮世絵美人画で
いいこと
くらむ
まちだ

前期：10月5日(土)～27日(日)

後期：10月29日(火)～11月24日(日)

2019 10.5(土)～11.24(日)



町田市立国際版画美術館

Machida City Museum of Graphic Arts

清方も愛した、浮世絵黄金期の美人画



描かれたのは、評判の町娘や遊女、若衆と呼ばれる若い男性、愛情あふれる母子や恋人たち。

鳥文斎栄之「青楼美人六花仙 丁子屋雛鶴」(部分)
寛政5-6年(1793-94)頃、大判錦絵
神奈川県立歴史博物館蔵【前期展示】



勝川春章「竹林七姉図」寛政元-4年(1789-92)頃
絹本着色、東京藝術大学蔵【後期展示】



鈴木春信「鞠と男女」明和4年(1767)頃、中判錦絵
千葉市美術館蔵【前期展示】



喜多川歌麿「婦女人相十品 文読む女」寛政4-5年
(1792-93)頃、大判錦絵、太田記念美術館蔵
【後期展示】



鳥居清長「隅田川渡し船」天明7年(1787)頃、大判錦絵三枚続、山口県立萩美術館・浦上記念館蔵【後期展示】



喜多川歌麿「歌まくら」天明8年(1788)、大判錦絵12枚組折帖
浦上満氏蔵【通期展示、ただし頁替あり】

人間の性愛を時に美しく描いた「春画」や、憧れの的となった女形の「役者絵」も。



錦木清方「道成寺」昭和3年(1928)
絹本着色、練馬区立美術館蔵【前期展示】
©Akio Nemoto

数々のスター絵師が活躍した18世紀後半の浮世絵界。天明・寛政(1781-1801)を中心とするこの時期は、いつからか浮世絵史の「黄金期」として親しまれてきました。その中心となったのが、人物を美しく活き活きと描いた「美人画」です。鈴木春信以降、磯田湖龍斎、勝川春章、鳥居清長、喜多川歌麿、鳥文斎栄之ら、個性豊かな絵師が次々と登場し、理想の美人像を追い求めました。

本展は、この「美人画の時代」の軌跡を約230点の版画、版本、肉筆画で辿るものです。時を経て天明・寛政が「黄金期」として高く評価されてゆくなか、錦木清方や上村松園ら近代の画家が往時の美人画に想を得ていたことにも目を向けます。「黄金期」の美人画とは何だったのか—その普遍的な魅力が、現代のわたしたちの視点からみつめます。

関連イベント

- ①記念講演会1「美男？美女？「美人」画は浮世絵に咲く大輪の花！」**
講師：樋口一貴(十文字学園女子大学准教授・本企画協力者)
10月20日(日)午後2時～3時30分/先着100名
- ②記念講演会2「歌麿美人画の特質と影響」**
講師：大久保純一(当館館長)
11月9日(土)午後2時～3時30分/先着100名
- ③浮世絵の技に触れる一摺の実演と解説—**
講師：公益財団法人 アダチ伝統木版画技術保存財団
10月6日(日) ①午前11時～午後12時30分 ②午後2時～3時30分/各回先着50名
※①～③はいずれも1階講堂にて/要本展観覧券(半券可)
- ④家族鑑賞会**
講師：富田めぐみ(NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)
10月12日(土) ①午前10時15分～11時30分(対象：0歳～3歳)
②午後1時15分～2時30分(対象：4歳～小学生)/いずれも保護者同伴/事前申込制
(各回先着15組)/保護者の方は当日有効の観覧券をご用意ください。
- ⑤復刻浮世絵版本・摺り体験**
指導：当館学芸員 11月2日(土)、3日(日)
①午後1時30分～ ②午後2時30分～ ③午後3時30分～ 各回30分程度
対象：小学5年生以上/事前申込制(各回先着10名)/参加費：200円
※④・⑤のお申し込み方法は当館ホームページ、もしくはお問い合わせ先よりご確認ください。
- ⑥スペシャルギャラリートーク「肉筆美人画の魅力—復元研究を通して—」**
講師：向井大祐(東京藝術大学大学院保存修復日本画研究室教育研究助手)
11月10日(日)午後2時～3時
- ⑦担当学芸員によるギャラリートーク**
10月13日(日)、11月4日(月・振休) 各回午後2時～2時45分
※⑥・⑦はいずれも2階企画展示室にて/要本展観覧券(当日有効)
- ⑧プロムナード・コンサート「浮世絵と響きあう音楽—和と洋の楽器で—」**
演奏：服部恵美子(箏・三絃) 近藤ひかり(フルート・ピアノ)
11月16日(土) ①午後1時～ ②午後3時～ 各回30分程度
エントランスホールにて(お席の用意はございません)

★10月26日(土)、27日(日)は、第21回
ゆうゆう版画美術館まつりを開催！
★毎週水・土曜日はトークフリーデー！

町田市ふるさと納税「町田市立国際版画美術館に『歌麿』を呼ぼう!」の寄附金による収蔵作品を初展示！

「美の饗宴—西洋の美人像」
9月26日(木)～12月22日(日)
常設展示室 入場無料

同時開催



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

東京都町田市原町田4-28-1 Tel. 042-726-2771/0860
お問い合わせ：町田市役所代表電話 042-722-3111 <http://hanga-museum.jp/>

[Twitter](#) @machida_hanbi



Cultural Olympiad

